



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
 [URL] <http://www.hokkaido.cbcb.co.jp/>

2017年11月10日

報道関係 各位

児童虐待防止ポスターがまちを見守る 十勝管内50台の自動販売機に児童虐待防止ポスターを掲示 ～帯広警察署との協働の取り組み～

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社：札幌市清田区 社長：佐々木康行)は、2017年11月14日に帯広警察署と協働して、児童虐待防止ポスターを十勝管内の自動販売機 50 台に取り付ける掲示式を執り行います。



この取り組みは、現在、親などによる子どもの虐待が深刻な社会問題になっているなか、「すべての児童は、心身ともに健やかに生まれ、育てられ、その生活を保障される」と児童憲章に謳われているように、すべての子どもが虐待を受けずに、健やかに成長できる社会を目指すことを目的に、厚生労働省が11月を「児童虐待防止推進月間」と定め、帯広警察署と当社が協働で児童虐待防止啓発に取り組むもので、十勝管内で人目に触れやすい場所に設置している50台の当社自動販売機にポスターを掲示し、注意喚起を促すものです。

※同様の取り組みを釧路警察署とも協働し、2017年11月18日(土)午前11時00分より釧路市内で実施します。

つきましては、この活動に関わる掲示式を以下の通り開催致しますので、何かとご多忙とは存じますが、取材を賜りますようお願いいたします。

■「児童虐待防止ポスター」掲示式

- ・開催日時：2017年11月14日(火) 14時00分より
 - ・開催場所：ダイイチ自衛隊前店様 駐車場(帯広市南町南6線28-3)
 - ・出席者名：北海道十勝総合振興局 保健環境部児童相談室長 赤坂 秀彦 様
 北海道警察釧路方面帯広警察署 生活安全課長 百瀬 章幹 様
 当社 営業統括本部第二本部 地域連携担当部長 黒木 聡
 - ・主 催：北海道警察釧路方面本部生活安全課
- ※掲示式終了後、児童虐待防止啓発ポケットティッシュの配布をいたします

<参考> (北海道警察との取り組み)

①防犯ほっとインフォメーション

2007年、北海道警察と連携し、地域の防犯意識を高め、安全・安心な地域づくりを目指すため、全66所轄警察署と「電光掲示機能付自動販売機による協働事業に関する協定」を締結し、防犯広報、事件情報等の発信を行っています。具体的には、当社の電光掲示板付き災害対応型自動販売機を活用した協働事業「防犯ほっとインフォメーション」を展開しております。北海道警察からの情報をリアルタイムで配信でき、警察署や街頭等、約300台が設置・運用されています。



②子どもの安全を見守る運動

2006年、「大人だけが子どもを守る事が出来る」というコンセプトのもとで、官民が一体となり「子どもを見守る運動」を推進することを北海道に提案し採択されました。この運動はさまざまな啓発要素を吸収し「安全・安心どさんご運動」に発展しました。当社グループでは全900台の車両にステッカー掲示するほか、通学見守りボランティアを通じて子どもたちの安全を見守っています。



③「飲酒運転根絶」ポスター掲示

2015年、北海道警察が制定した「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」により、北海道全域の警察署と連携して、飲酒運転根絶啓発に取り組み、注意喚起するものです。安全で安心して暮らすことのできる社会が実現されることを目的として、北海道全域で約3,000台の当社自動販売機にポスターを掲示しました。



④「特殊詐欺被害防止」ポスター掲示

2017年、特殊詐欺事件が全国的に増加を続け、過去最悪のペースで被害が拡大し、個々の被害の高額化傾向が顕著となっていることから、身近なところから特殊詐欺被害の防止を図ることを目的に、北海道警察が取り組む特殊詐欺被害防止対策の一環として、当社と北海道警察本部と札幌市立大学が協働で取り組んでいます。現在、北海道全域で約1,000台の当社自動販売機にポスターを掲示しています。



当社は「北の大地とともに」をスローガンに、道産子企業として北海道の魅力をさらに高める活動を推進するために、地域課題解決への協力や次世代を担う子どもたちに将来の地球の姿を考える場の提供、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みなど、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道コカ・コーラボトリング株式会社広報・CSR推進部 竹内

TEL011-888-2091